

# 牛久：学校周辺に見る自然

第6号 ひたち野西近隣公園（ひたち野うしく小）

2013年5月27日発行

## ＜ 春の生きもの観察 ～みずべ公園 ②クサギに集まる昆虫たち ＞

ひたち野うしく小4年生とのみずべ公園、春の生きもの観察、今回はクサギの木と、そこに集まる昆虫たちの紹介です。



葉の大きさや柄の長さを変えて、すき間なく光を受けられるように並ぶクサギの葉。においては、どうでしたか？

まず、みんなでクサギの葉のにおいを嗅ぎましたね。「どんなにおい？」と聞かれて、「ゴム風船！」とか「ピーナッツバター！」、「ポテトチップス！」などいろいろ意見が出ました。においの感じ方は、一人ひとり少しずつ違って、同じ香りでもよい匂いと感じる人もいれば、いやな臭いと感じる人もいます。また、年齢によっても変わり、クサギの葉では小さな子ほどよい匂いと感じる傾向があるように思います。その後、下から枝を見上げて、葉の配置を観察したクラスもありました。葉の大きさや柄の長さを変えて、すき間なく光を受けられるように、うまく並んでいましたね。





「あっ、テントウムシ!」、「交尾している!」、「卵もあったよ!」と次々見つけました。「テントウがいれば、他にも虫がいるはずだね?」と言われて一生懸命探し、アリやアブラムシなど、たくさん見つけましたね。

葉のにおいを確認しながら、すぐに昆虫を見つけたね。一番早かったのは、テントウムシだったでしょうか? 黒地に赤い星二つのナミテントウが多くみられましたが、中には赤字に黒い星 19 個のもいたり、黄色 1 色のもいました。ナナホシテントウもいましたね。さらには交尾中のものや、卵、そして産卵中のも見つけました。さなぎはまだ見つかりませんが、脱皮中の幼虫はいましたね。



交尾中のナミテントウ（左）や、産卵中のも（右）見つけましたね。黒地に赤い星 2 つが多かったですね。



同じナミテントウでも、もようはいろいろ。赤地に黒い星 19 個（左）とか黄色 1 色もいました。脱皮中の幼虫も（右）。

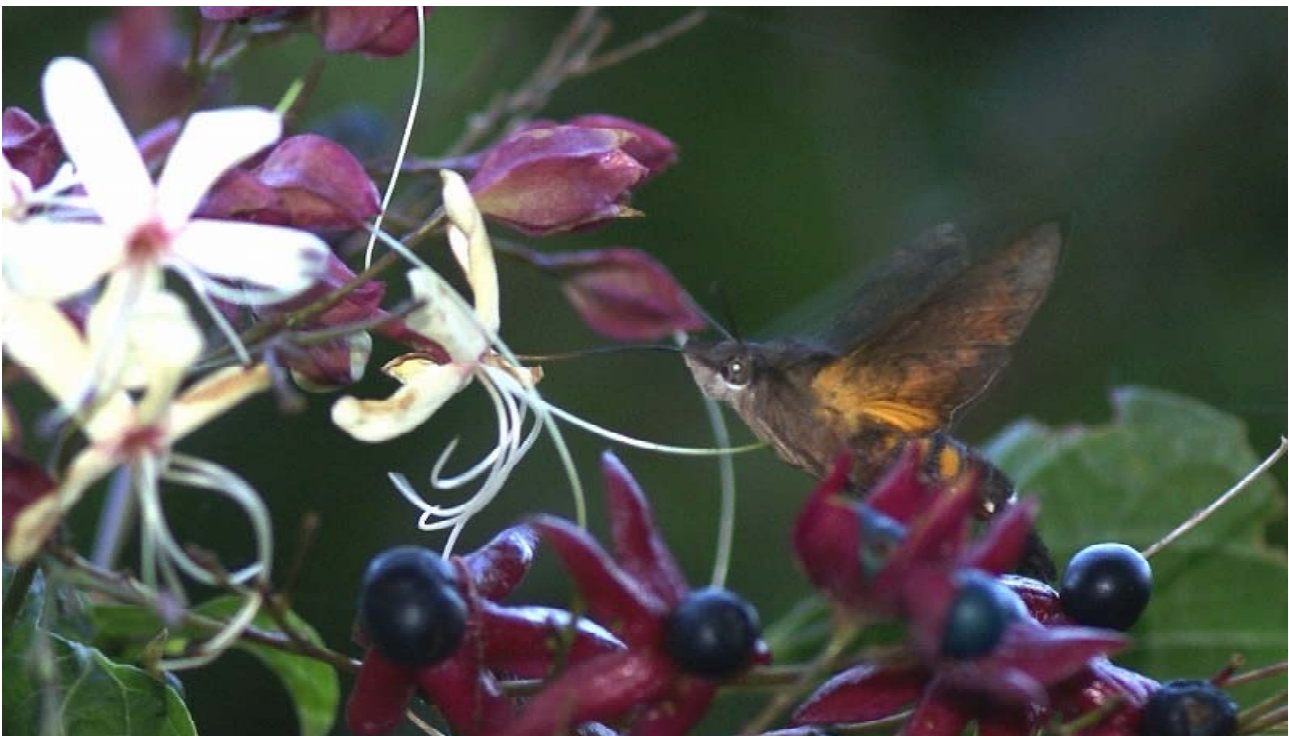




「テントウがいれば？」と言われて、すぐにアブラムシのかたまりを見つけましたね。若い枝や葉にびっしりでした。



そしてアブラムシがいればアリもきます（左）。さらに、クサギに来た虫を食べる虫も（右：セボシジョウカイ）。



葉は臭いが、夏～秋に咲く花は甘い香りで果実も美しい。写真のホシホウジャクなどが花粉を運ぶ。2011. 10. 7 竜ヶ崎市  
 最後に、葉の臭いはいやだという人が多いクサギですが、夏～秋に咲く花の香りはユリのように甘く、果実も美しく「常山の実」とよばれ染料にもなります。花粉を運ぶのは、写真のホシホウジャクなどスズメガの仲間と黒いアゲハの仲間。夏が来たら観察してみましよう。【理科支援員：宮内】